

授業計画書(シラバス)

教科名	金属加工	曜日 時間	月曜日9:10- 15:50	担当者名	中村 滝雄
-----	------	----------	-------------------	------	-------

	前期指導案		後期指導案	
(年間 1授業 回数) 日	4月	13(休講) 20(オンライン) 27(休講)	10月	
	5月	11 18 25(5月休講)	11月	
	6月	1 8 15(追加) 22(追加) 29	12月	
	7月	6 13(追加) 20(追加) 27(追加)	1月	
	9月	7	2月	
方授 法業	(講義 ・ (実技))		(講義 ・ (実技))	
授 業 内 容	<p>金属を素材とし、現代ガラス造形美術の学習に資するため、制作コンセプトをはじめ造形力と金属加工技術を学習する。 現代の金属加工において必要不可欠な溶接の技術を学び、また基本的な切削や切断、打撃、加熱などを体験して、素材の質感や形態の変化を体感する。その際、出現する金属の現象に目を向け、興味を抱いた視点から制作のアイデア源を発見し、それらを展開させて制作コンセプトを構築して小作品を制作する。</p>			
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・溶接の理解と技術を習得する ・金属の基本的な加工技術を習得し、造形力を身につける。 ・金属を使用した作品のコンセプトを構築すると同時に制作する 			
成 績 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の制作姿勢 ・溶接と金属加工の技術的な評価 ・作品の造形力 ・コンセプトの展開力 ・作品の完成度 			
留 意 事 項	<p>アーク溶接機、半自動溶接機、エアープラズマカッター、コンタマシーン、ベルトサンダー、卓上ボール盤、ディスクサンダー等。</p>			